

NEWS RELEASE

<報道関係各位>

ピジョン株式会社

2014年12月16日

～姿勢くずれを防ぎ長時間でも快適に過ごせる高齢者用車いす～

「アシスタース」シリーズ2種

2015年2月下旬より全国で新発売

ピジョン株式会社（本社：東京、社長：山下 茂）は、座る力の弱い高齢者のための車いす「アシスタース」シリーズ2種を2015年2月下旬より、全国の特別養護老人ホームおよび介護老人保健施設向けに新発売します。

本商品は、座る力の弱い高齢者の身体の特徴に合わせた設計で、座位姿勢のくずれを防ぎ、長時間快適に過ごすことができる新しいタイプの車いすです。おしりが座面の前の方に滑り、「ずっこけた」ような姿勢になってしまう方向け(※1)の車いす「アシスタース I」は、背もたれと座面の間に隙間を空けた設計により、おしりが奥まで入り、骨盤をしっかり支えるので、姿勢のくずれを防ぐことができます。また、体幹保持機能が弱く、前かがみや左右に倒れてしまう方向け(※2)の車いす「アシスタース II」は、背中上部の柔らかいバックサポートクッションが体側を、背中下部の硬めのクッションが骨盤をしっかり支えるので、姿勢のくずれを防ぎます。さらに、適切な角度のティルティングにより、背中全体で体を支えるので、無理のない座位姿勢をとることができます。

デザインはプロダクトデザイナーの秋田道夫氏が監修。肘掛には木を用い、茶系統の落ち着いた色合いで、ゆったりと、ご自宅のソファで過ごしているような心地良い居住性を感じていただけるデザインです。






左：アシスタース I

右：アシスタース II

高齢者介護施設で車いすを使用されている高齢者のうち、座り心地をよくするために姿勢を変えられる方は約25%しかおらず(※3)、多くの高齢者が長時間同じ姿勢または姿勢がくずれた状態で座っています。姿勢が崩れると、あごが上がリ、誤嚥が起りやすくなったり、肺を十分に膨らまることができないため、呼吸も浅くなったりします。また、背中やおしりに圧力やずれる力が加わると床ずれの危険も高まります。このため、座る力の弱い高齢者が良い姿勢で座ることはとても大切です。ピジョンは、一日の大半を過ごす場所として、長時間でも快適に過ごせる車いす「アシスタース」で、豊かな高齢者の生活をサポートします。

※1・2 2頁目対象者イラスト参照 ※3ピジョン調べ

<商品概要>

商品名	アシスタース I	アシスタース II
		
対象者	<p>足や腕で体を支えることはできるが、バランスが崩れ、「ずっこけ座り」になってしまう方</p>  	<p>椅子に寄りかかることはできるが、体幹保持機能が弱く、前かがみや左右に倒れてしまう方</p>  
特長	<p>～骨盤を支え姿勢の崩れを防ぐ～</p> <p>① 背もたれと座面の間に隙間を空けた設計なので、おしりが奥まで入り、骨盤を支えて背中中の S 字をサポートするので、姿勢のくずれを防ぎます。</p> <p>② 高齢者の身体寸法に合わせたサイズ</p> <p>③ 座面にパネタイプを採用。左右への姿勢の傾きをおさえ、坐骨から太ももまでの広い面を支えます。</p> <p>④ 3 段階の高さ調整が可能な大型のフットサポートで、足を置きやすく、体を支える力が安定します。</p>	<p>～骨盤から背中全体を支え姿勢の崩れを防ぐ～</p> <p>① 上下に 2 分割されたバックサポートクッションは、上部の柔らかめのクッションが体側を支え、下部の硬めのクッションが骨盤を支えるので、姿勢全体のくずれを防ぎます。また、適切な角度のティルティングにより、背中全体で体をささえことができるので、無理のない座位姿勢をとることができます。</p>
寸法 重量	全長 1,050mm/全幅 630mm/全高 850mm/重量 13.8 kg	全長 1,050mm/全幅 630mm/全高 845mm/重量 14.3 kg
価格	75,000 円(本体価格)	82,000 円 (本体価格)
発売日	2015 年 2 月下旬	
発売先	全国の特別養護老人ホームおよび介護老人保健施設 など	

<ご参考>

●「アシスタイス」の意味

「座りたくなる心地よさ」 ease : やすらぐ

●「アシスタイス」デザインについて

<秋田道夫氏プロフィール>

大阪府出身。愛知県立芸術大学美術学部デザイン科卒業後、ケンウッド、ソニーを経て 1988 年よりフリーランスのプロダクトデザイナー。

家庭用電化製品から公共機器まで数多くの製品を手がける。

代表的な製品には、薄型LED歩行者用信号機、六本木ヒルズのセキュリティゲートがある。



<秋田道夫氏のコメント>

使用者の快適性と、アシスタイスがおかれている環境との融合がテーマでした。肘掛に木を用いたことが最大の特長ですが、使用者の手触りや肘への負担を軽減し、全体の茶系統の落ち着いた色合いが、あたかもソファのように環境に溶け込んでくれると思います。

●モニター結果

アシスタイス I モニター結果(ずっこけ座りの方)

現行使用品



ずっこけ座りが改善されて上半身が起き上がっている。

ご利用者について 90代施設入所の女性

アシスタイス I



モニター時の感想

お尻だけでなく、足にも体重が乗ってる感じがしました。

ご利用者について

80代施設入所の女性

アシスタイス II モニター結果(右側に倒れる方)

現行使用品



右側に倒れた姿勢が改善され、まっすぐ座れている。
(両肩を結ぶ直線の傾き 21.3° →11.5°)

ご利用者について 90代施設入所の女性

アシスタイス II



モニター時の感想

背中あたりがピタッとする感じがしました。

ご利用者について

80代施設利用の女性